

達成状況評価書(平成24年度)

部局名:学際融合教育研究センター

項 目		コメント
1. 教育 (大学の年度計画: 1~7)	教育に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】 平成24年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成24年度は、教育プログラム開発のサポートを行い、1つの副専攻プログラムと6つの高度副プログラムが開発されたこと、プログラム合同ガイダンスの実施、ガイドブックの全学配布を行うとともに、高度副プログラム受講生へのアンケートやインタビューを実施するなど、積極的に取り組んでいる。また、開発した成績分析ツールを用いて、過去の高度副プログラム修了生の成績(GPA)を求め、非受講生の成績と比較して修了生の成績が優れていることを明らかにするなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
2. 研究 (大学の年度計画: 8~10)	研究に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】 該当なし。</p> <p>【特記事項】 該当なし。</p> <p>【留意事項】 該当なし。</p>
3. その他 (大学の年度計画: 11~16)	(1) 社会連携、社会貢献 (2) 国際交流	<p>【年度計画の達成状況】 該当なし。</p> <p>【特記事項】 該当なし。</p> <p>【留意事項】 該当なし。</p>
4. 業務運営以降 (大学の年度計画: 17~29)	業務運営全体に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】 平成24年度は、適切に実施しており、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 特になし。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
5. 全体の項目に関する達成状況		<p>【中期計画の達成状況】 中期計画の達成に向けて、年度計画は順調に遂行されていると判断できる。引き続き、現行の取組を維持するよう期待する。</p> <p>【特記事項】 平成24年度は、学際的な教育プログラムの開発、周知、実施、効果の検証に積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>